お問合わせ先

★商品のお問合わせや、替えカバーなどのパーツ購入については……

カーメイトサービスセンター

TEL03-5926-1212(代表) FAX03-5926-1218

パソコン **http://www.carmate.co.jp/support/**

電話受付時間〈平日〉10:00～18:30
〈土・日・祝〉10:00～12:00/13:00～18:30
★年始および盆期間の一部等は休業日とさせて頂きますのでご了承ください。

●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
●本製品の誤った取扱いや改造した場合での事故について、当社はその責任を一切負いません。

株式会社 カーメイト
本社/〒171-0051 東京都豊島区長崎5-33-11

AILEBEBE

SWING MOON

スイングムーン

スイングムーン 取扱説明書

●本品は正しい使用および取付けをしないと本来の性能を発揮できません。本品を車に取付ける前に、必ず車種適合をご確認ください。また、取付ける車を変更する場合は、再度車種適合をご確認のうえ、ご使用ください。
●本書の内容を十分にご理解のうえご使用ください。記載内容にご不明な点がありましたら、巻末に記載のカーメイトサービスセンターにお問合わせください。

本品はヨーロッパ安全基準 ECE R44/04 において下記条件で認可された商品です。
（グループ：Ⅰ、Ⅱ、ユニバーサルカテゴリー）
●お子さまの体重9kg～25kgのみ使用可能
●当社の適合情報にて取付け可能な車の座席のみ使用可能
詳しくは本書の各項目をご覧ください。

⚠警告 本品が入っているビニール袋は、開封後すぐにやぶり捨ててください。
お子さまがかぶられますと窒息等の事故に至る可能性があり大変危険です。

http://www.carmate.co.jp

2070722A

安全にお使いいただくために
梱包内容の確認 各部の名称
ご使用いただく前に
チャイルドスタイルでの使用方法
ジュニアスタイルでの使用方法
お手入れのしかた 保管・廃棄方法
保証書

はじめに

このたびは、エールベベ・スイングムーンをお買い上げいただきましてありがとうございます。
本品を安全に正しくお使いいただくために、必ずご使用前に本書をよく読み、内容を十分に理解していただきますようお願いいたします。誤った取付け・使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。本品を車に取付ける前に、必ず車種適合をご確認ください。
また、取付ける車を替えられる場合は、再度車種適合をご確認のうえ、ご使用ください。

●車種適合の確認方法
店頭で･･･「エールベベ　車種別適合表」
パソコンで･･･http://www.carmate.co.jp/
ケータイで･･･http://db.carmate.co.jp/m/childmatching.html
ケータイの場合、こちらのQRコードからもアクセスできます。▶
ご不明な点がございましたら、巻末に記載のカーメイトサービスセンターへお問い合わせください。

●取扱説明書はお読みになった後も、ご使用ごとに必要となりますので、本品の台座底面に大切に保管してください。

本品は、車での衝突や急停車などによるお子さまの傷害を軽減することを目的とした年少者用補助乗車装置です。
必ずしもお子さまを無傷で守ることができるわけではありません。安全運転の心がけをお願いいたします。

●本品は万全な品質管理体制のもとに製造されておりますが、万一、本品に関する製造上の問題等が生じた場合、直ちにお客様にお知らせするために登録システムへのご協力をお願いいたします。お手数ですが同梱されておりますお客様登録カードに必要事項をご記入のうえ、ご投函いただくか、パソコンまたは携帯電話からご登録ください。

お客様の登録システムについて（お申し込み無料）

ご登録頂きましたお客様へ、安心の『トリプル保証』でサポートさせて頂きます。
① 3年間の製品ロング保証　② 万一の交通事故の際にチャイルドシート無料交換（保証期間3年）
③ チャイルドシート見舞金制度（保証期間1年）
注）詳細は同梱のお客様登録カードをお読みいただき、ご登録ください。
注）他の人から譲り受けたもの、または再販品に関しては保証対象外となります。

目　次

1. 安全にお使いいただくために　4〜11
本書に記載する記号について …… 4
適応条件 …… 4
取付けできるシートベルト …… 5〜6
取付けできない座席・シートベルト …… 7
警告・注意事項 …… 7〜11
緊急事態には …… 11

2. 梱包内容の確認/各部の名称　12〜14

3. ご使用いただく前に　15〜16
リクライニングの操作方法 …… 15
ヘッドレストの操作方法 …… 16

4. チャイルドスタイルでの使用方法　17〜32
使用前の準備　17〜22
適正な肩ハーネス通し穴の選びかた …… 17
肩ハーネス通し穴の変更方法 …… 18〜21
肩ハーネスハンガーが奥に入り込んでしまった時 …… 22
車への取付方法　23〜27
STEP1.取付け前の準備 …… 23
STEP2.シートベルトの取付け …… 24〜25
STEP3.シートベルトの締め付け …… 26〜27
取付後の確認方法 …… 28
本品を車から取外す際の注意 …… 29
お子さまの乗せかた …… 30〜32
お子さまの降ろしかた …… 32

5. ジュニアスタイルでの使用方法　33〜38
使用前の準備　33〜35
ハーネスの収納方法、肩ベルトガイドの準備 …… 33〜35
車への取付方法 …… 36
お子さまの乗せかた …… 37
取付後の確認方法 …… 38

6. お手入れのしかた　39〜45
ホールドクッションの取外し …… 39
カバーの取外し …… 40〜41
カバーの取付け …… 42〜43
ホールドクッションの取付け …… 44
洗濯のしかた …… 45

保管・廃棄方法　45

保証書　46

お問合わせ先　48

本書に記載する記号について

本書では、特に重要な事項や知っておいていただきたいことを、記号を用いて説明しております。
それぞれの記号とその内容は下記のとおりです。

⚠警告	警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。
⚠注意	注意事項を守らないと、ケガを負ったり、物的損害が生ずるおそれがあります。
参考	本品を使用する上で、知っておいていただきたいことについて説明します。

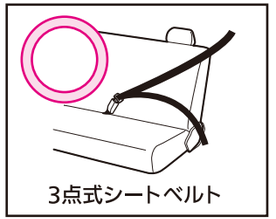
適応条件

身長や年齢が条件を満たしている場合でも、体重が適応条件にあてはまらない場合には、体重に合わせてご使用ください。

	適応体重	身長の目安	年齢の目安
チャイルドスタイル	9kg以上 18kg以下	75cm以上 100cm未満	1才ごろ～ 4才ごろ
ジュニアスタイル	15kg以上 25kg以下	100cm以上 120cm以下	3才ごろ～ 7才ごろ

取付けできるシートベルト

本品はヨーロッパ安全基準ECE規則No.16または同等の基準に基づいて認可された3点式シートベルトのみご使用頂けます。


3点式シートベルト

2点式シートベルト

ただし、使用できない車種がございます。
本品を車に取付ける前に、必ず車種適合をご確認ください。また、取付ける車を替えられる場合は、再度車種適合をご確認の上、ご使用ください。

●車種適合の確認方法
店頭で･･･「エールベベ　車種別適合表」
パソコンで･･･http://www.carmate.co.jp/
ケータイで･･･http://db.carmate.co.jp/m/childmatching.html
ケータイの場合、こちらのQRコードからもアクセスできます。▶

ご不明な点がございましたら、巻末に記載のカーメイトサービスセンターへお問い合わせください。

シートベルトの種類

注）シートベルトの種類や使用方法については必ず車に備え付けの取扱説明書を確認してください。

シートベルトの種類	シートベルトの特徴	本品使用時の注意事項	使用可否
ELR (緊急時ロック式巻取装置)機能付 腰ベルト側にELR機能があるものを除く。	自動で巻取られ、急ブレーキ、衝突時など急速に引かれるとロックされます。	取付け時には、シートベルトを急速に引かずゆっくりと引き出しながら取付けをしてください。	○
ALR/ELR (チャイルドシート固定)機能付	ELR機能の特徴に加え、ベルト巻取装置から全部引き出すとALR機能が働きシートベルトがロックされ、巻取ることしかできなくなります。全て巻取るとロックは解除されます。	ALR機能を作動させないように、シートベルトを必要な分だけ引き出しながら取付けを行ってください。 ⚠警告 ジュニアスタイルでご使用の際には、お子さまがシートベルトを首に巻き付けて遊ばないようにご注意ください。	○
ALR (自動ロック式巻取装置)機能付	シートベルトを引き出し、止めた位置でロックされます。	シートベルトを途中でロックさせないように全て引き出してから取付けをしてください。	○
NR (マニュアル)方式	長さを手動で調整して使用します。	使用前後に長さ調整をして取付けをしてください。	○
その他	上記特徴にあてはまらないもの。	**本品は使用できません。**	×

取付けできない座席・シートベルト

⚠ 警告　取扱上守るべき重要な項目ですので必ずお読みください。

車の装備による場合

●エアバッグが装備されている座席
エアバッグが作動した際に、お子さまに強い力が加わって死亡や重傷に至る危険性があります。なお、エアバッグを無作動にできる場合は車の取扱説明書に従ってください。（サイドエアバッグやカーテンエアバッグのみの座席には使用できます。）

●車の進行方向に対して横向きおよび後向きの座席
衝突の際に、お子さまが放出される危険性が高くなります。

●他の同乗者の出入りを妨げる座席。（片側スライドドアの入り口側座席など。）
事故などの緊急事態にチャイルドシートが妨げになって脱出できないおそれがあります。

●シートベルトに損傷がある座席
事故等の際に、本品ごとお子さまが投げ出されるおそれがあります。損傷がある場合は、自動車ディーラー等で交換してください。

●補助座席および幼児専用座席

●スポーツシート等凹凸が極端な座席

●座席以外のピラーやドア等の車両構造物に本品が接触する座席

座席およびシートベルトの種類による場合

●助手席
衝突時、他の座席より損傷を受ける可能性が高く危険です。

●2点式シートベルトの座席

●スポーツタイプシート、およびスポーツタイプシートベルトが装着されている座席
※エールベベ車種別適合情報で取付け可能としている場合を除く。

●シートベルトがついていない座席。
本品の取付けができません。

●パッシブシートベルト（ドアを閉めると自動的に装着されるシートベルト）

●腰シートベルト側にELR（緊急ロック式ベルト巻取装置）があるもの。

●その他のシートベルト
5ページ「取付けできるシートベルト」に記載されていないシートベルト。

⚠ 注意

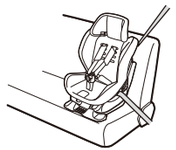
●本革シートの座席
本品を使用すると取付け跡が残る場合があります。

1. 安全にお使いいただくために

保管や未使用時

⚠ 警告　取扱上守るべき重要な項目ですので必ずお読みください。

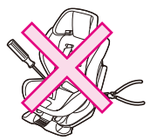
●お子さまが乗っていないときでも必ず車のシートベルトで本品を固定してください。急ブレーキなどで本品が車内を転がり、事故につながるおそれがあります。



●事故や落下により本品が強い衝撃を受けた場合は、本品の使用をおやめください。外観上破損が見えなくても強度が下がっている場合があります。油性ペンで本品に「廃棄」「事故品」等を明記のうえ廃棄してください。

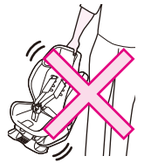
●本品にお子さまを乗せたまま持運ばないでください。持運ぶ際に不安定になり落下のおそれがあります。（本品単体の正しい持ち方 P8）

●本品を改造しての使用、または本書に記載されていない取付けや使用をしないでください。本品の性能が十分に発揮できません。



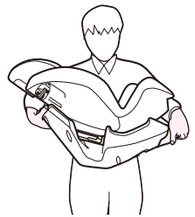
●本品を持運びの際は、リクライニングレバー、ベルトガイドに手をかけないでください。

●ヘッドレストだけを持っての持ち運びはしないでください。



参考

正しい持ち方



1. 安全にお使いいただくために

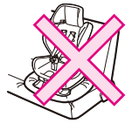
ご使用前に

⚠ 警告　取扱上守るべき重要な項目ですので必ずお読みください。

●本品のカバー・クッションをはずしての使用、または当社指定以外のカバーを取付けるなど付加しての使用はおやめください。

●本品は必ず車のシートベルトで固定してお使いください。シートベルト以外で固定すると本品が脱落したり、衝突の際に本品ごとお子さまが投げ出されて危険です。市販のベルトやロープ等は、使用しないでください。

●車のシートにクッションや座ぶとんを敷いて取付けないでください。本品の性能が十分に発揮できません。

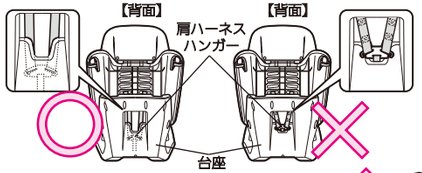


●バックルをホルダー等から外して、取付けてください。

●シートベルトキーパーを外してから取付けてください。

⚠ 注意

●チャイルドスタイルでご使用の際は、ご使用前に背面の肩ハーネスハンガーが本体台座の内側に入っていることを必ずご確認ください。



●本品は車内専用品のため、車外では使用しないでください。

●衝突の際に傷害を与える可能性のある荷物などは適切に固定するか、トランク内に収納するようにしてください。

●本品を直射日光にさらさないでください。金属部や樹脂部が熱くなり、やけどをするおそれがあるので熱くないことを確認してからご使用ください。

●車のシートに取付け跡が残ることがあります。

ご使用中に

⚠ 警告　取扱上守るべき重要な項目ですので必ずお読みください。

●本品の取付確認後に取付座席をスライドまたはリクライニングはしないでください。シートベルトがゆるむことがあります。

●お子さまが車内にいるときは、必ず保護者の方が付き添ってください。決してお子さまを車内に置き去りにしないでください。特に夏場は車内が高温になり大変危険です。

●適応条件に合わないお子さまには使用しないでください。

●リクライニング操作時には、可動部に指等をはさまないようにしてください。他のお子さまが同乗している場合には特に注意してください。

●後ろ向き取付けはできません。

●走行中に本品の取付けや操作をしないでください。本品の取付け状態の確認および操作は、安全な場所に停車して行ってください。

●本書に従い正しい乗車姿勢でお使いください。お子さまを立たせたり、中腰、正座をした状態で使用しないでください。

●お子さまの上着やズボンなどにおもちゃなどが入ってないことを確認してください。お子さまと本品の間に物がはさまり、ケガの原因となります。

●ジュニアスタイルで使用する場合はシートベルトがお子さまの首にかからない位置で使用してください。
（ヘッドレストの高さ調節→P16）

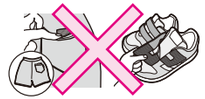
●お子さまがシートベルトを首に巻き付けて遊ばないようご注意ください。
特にALR/ELR（チャイルドシート固定）機能付きシートベルトの場合は、ロックがかかるおそれがあり大変危険です。

ご使用中に

⚠ 注意

●本品の取付けや使用の際、本品やシートベルト等をドアまたはシートの間等にはさまないようにしてください。

●お子さまの靴や衣服の面ファスナーが本品のカバーに触れる(引っかかる)と生地が傷むおそれがあります。



●本品の面ファスナーが衣類に触れると(引っかかる)と衣類を傷めるおそれがあります。

参考

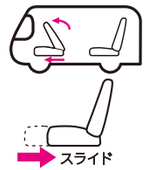
●お子さまのために休憩をとりましょう。長時間同じ姿勢でいると、ぐずる要因になります。

●走行中は、お子さまに飲食物を与えるのはひかえてください。万一の時に、お子さまが喉に飲食物を詰まらせることがあります。

取付け作業スペースの確保

●取付け作業は本品の持ち運びができ、ドアの全開開が可能な、広く平らな場所で行ってください。

●取付け作業は、前席をたおしたり、スライドさせて、できるだけ車内の作業スペースを確保してください。

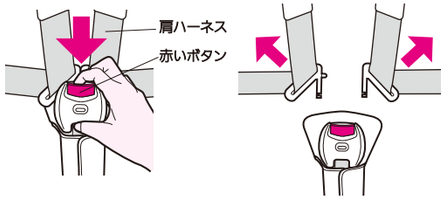


●取付座席にスライド機能がある場合は、後ろにスライドさせてください。

⚠注意

取付け後はスライドを動かさないでください。

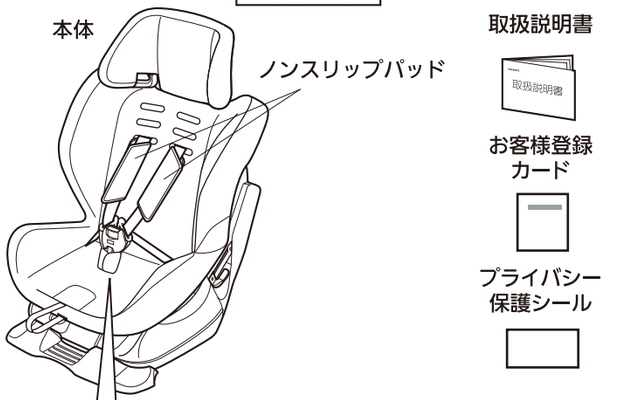
緊急事態には　事故などの緊急事態には、シートベルトを外し、すみやかに安全な場所へ避難してください。



2. 梱包内容の確認/各部の名称

初めに梱包内容を確認して、万一不足部品がありましたら本書記載のサービスセンターへご連絡ください。

梱包内容

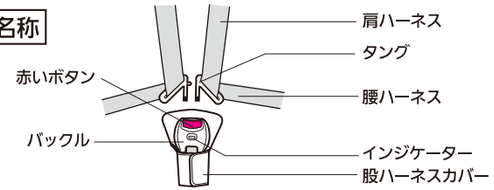


取扱説明書

お客様登録カード

プライバシー保護シール

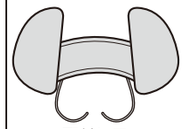
ハーネス部名称



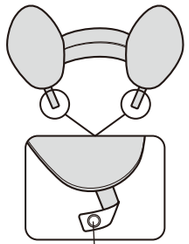
ホールドクッション

●ホールドクッションは、スイングムーンプレミアムのみの付属品です。

ヘッドホールド



ランバーホールド

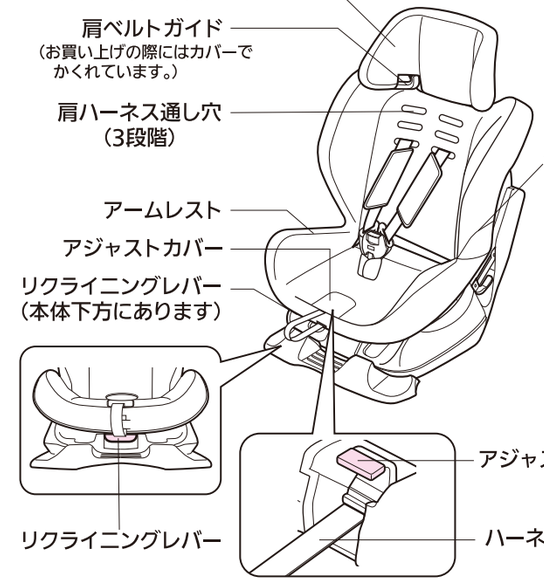


参考

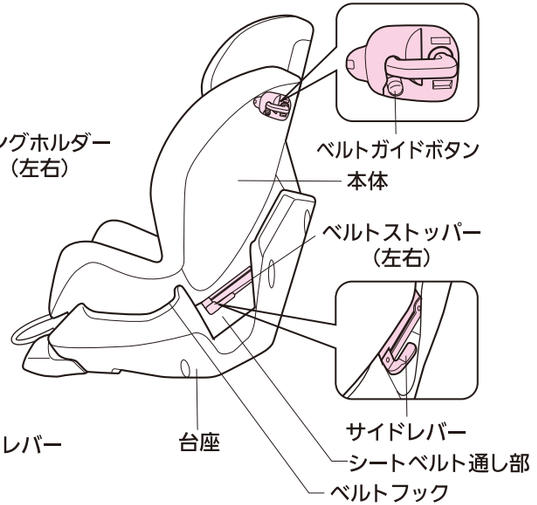
チャイルドスタイル（お子さまの体重が9kg～18kg）の場合のみご使用ください。なお、お子さまの成長には個人差があります。ホールドクッションから頭がはみ出したり、幅が狭くなってきた場合は取外してください。

2. 梱包内容の確認/各部の名称

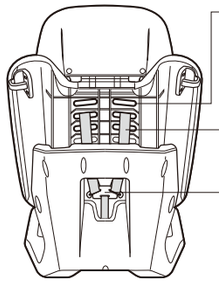
正面



側面



背 面

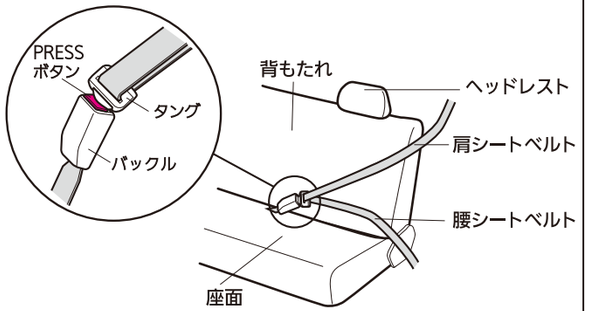


肩ハーネス通し穴
（上から3段目まで
を使用）
※一番下の穴は使用
しません

肩ハーネス

肩ハーネス
ハンガー

車のシートベルトの名称



参考

本書では車のシートベルトのタングより上側を肩シートベルト、下側を
腰シートベルトと呼んでいます。

リクライニングの操作方法

本品は３段階のリクライニングが
できます。

チャイルド・ジュニアスタイル

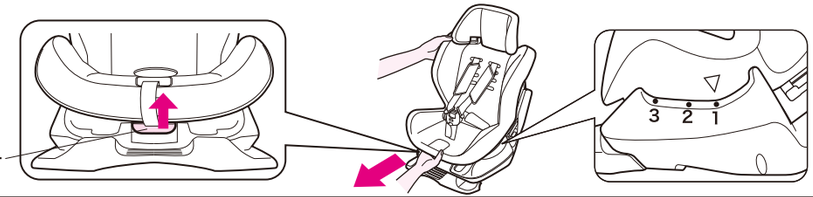
【体重9kg以上　前向き】

1段目

2段目

3段目

片手で本体を押さえながらリクライニングレバーを上に上げ両手でシートを前後にリクライニングさせる。



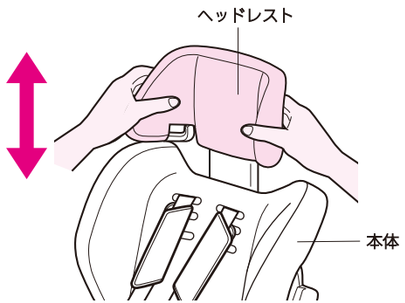
参考

リクライニング位置により本体が車の座席に干渉することがありますが、安全上の問題はありません。

3. ご使用いただく前に

ヘッドレストの操作方法

ヘッドレストを両手で持ち上下に動かす。



⚠注意

ヘッドレストを動かす際ヘッドレストと本体の間に指をはさまないよう注意してください。

4. チャイルドスタイルでの使用方法

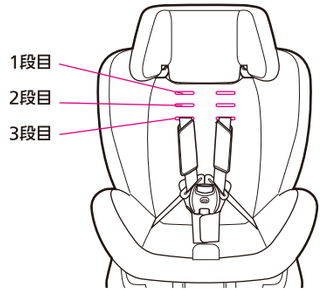
使用前の準備

適正な肩ハーネス通し穴の選びかた

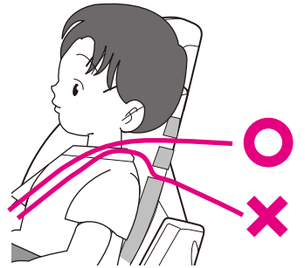
参考 お買い上げの際には3段目に設定されています。

本品はお子さまの成長に応じて、使用する肩ハーネス通し穴の位置を変えて使用します。本品を車へ取付ける前にお子さまの体格に合った肩ハーネス通し穴に調節してください。

チャイルドスタイル（体重9kg以上）



1段目
2段目 の3つのいずれかを使用
3段目



お子さまの肩のすぐ上の位置の肩ハーネス通し穴に肩ハーネスを通します。

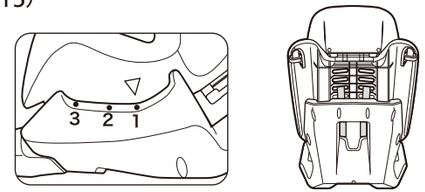
⚠警告

肩ハーネス通し穴は、必ずお子さまの体格に合わせて調節してください。誤った位置でのご使用は事故などの際、十分な効果を発揮せず、大変危険です。

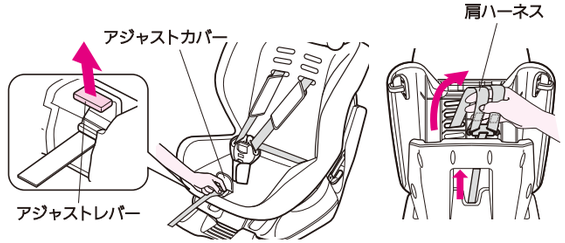
使用前の準備

肩ハーネス通し穴の変更方法

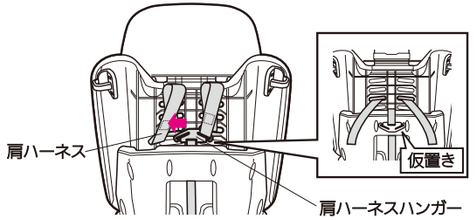
1 リクライニングを1段目（一番起こした状態）にし、本体の背面が見えるようにする。（リクライニングの操作方法→P.15）



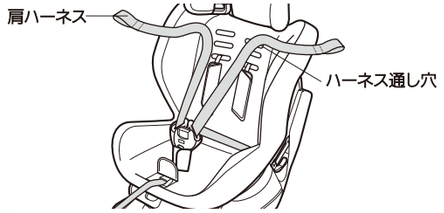
2 アジャストレバーを上げながら、本体背面より肩ハーネスをいっぱいまでゆるめる。



3 肩ハーネスハンガーから肩ハーネスを外す。

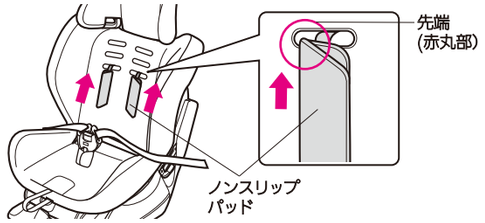


4 シート正面から肩ハーネスを引き抜きます。

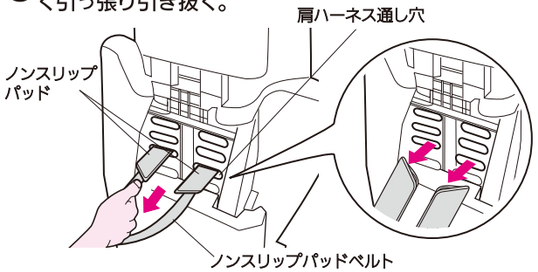


参考
肩ハーネスとノンスリップパッドを一緒に引き抜くことは出来ません。

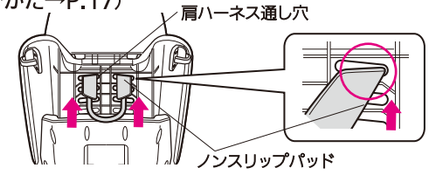
5 本体前面よりノンスリップパッドの先端を通す。

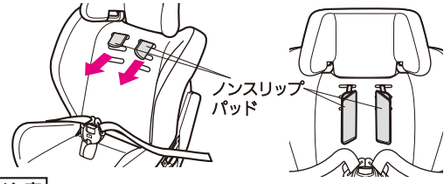


6 その後、本体背面側からノンスリップパッドベルトを強く引っ張り引き抜く。



7 本体背面側から適正な肩ハーネス通し穴に滑り止め面がお子さまの体側を向くように先端を差し込み、その後、本体前面より引き出す。（適正な肩ハーネス通し穴の選びかた→P.17）



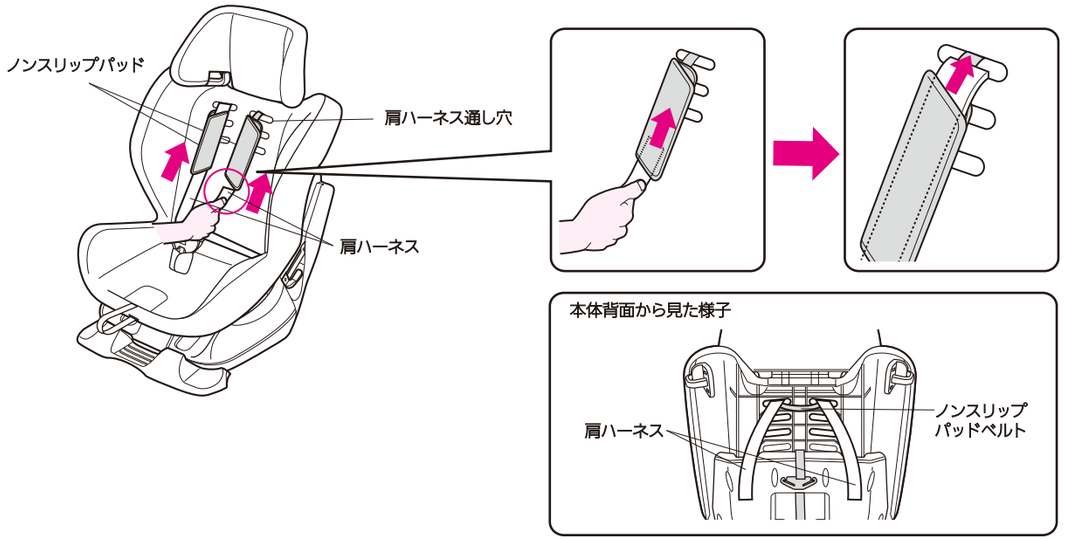


⚠注意
ノンスリップパッドは、滑り止め面がお子さまの体側を向くように肩ハーネス通し穴に差し込んでください。

使用前の準備

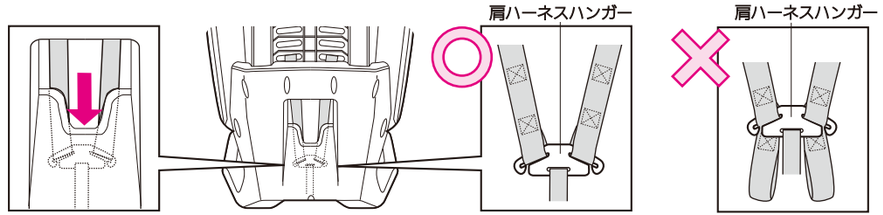
肩ハーネス通し穴の変更方法

8 肩ハーネスをノンスリップパッドに通し、さらにノンスリップパッドが通っている肩ハーネス通し穴に通す。（適正な肩ハーネス通し穴の選びかた→P.17）



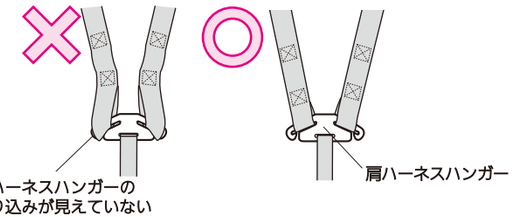
9 肩ハーネスハンガーに肩ハーネスをかけ、台座の内側に収納する。肩ハーネス通し穴と肩ハーネスの取付位置は図のようになります。

チャイルドスタイル （体重9kg以上）



⚠警告

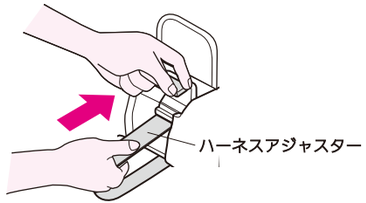
- 肩ハーネスは肩ハーネスハンガーの切り込みが見えるように正しくかけてください。正しくかけないと、肩ハーネスが外れるおそれがあります。
- 肩ハーネスが半がかりにならないようにしてください。
- 肩ハーネスにねじれがないようにしてください。
- 肩ハーネスハンガーは必ず台座の内側に収納してください。



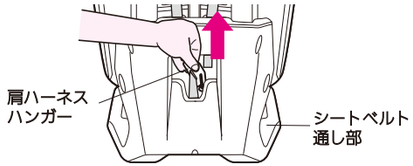
使用前の準備

肩ハーネスハンガーが奥に入り込んでしまった時（肩ハーネスが外れた状態で）

1 アジャストレバーを上げたまま、ハーネスアジャスターを手で少しずつ中に送り込みます。



2 シート背面から手を入れ肩ハーネスハンガーを引き出します。



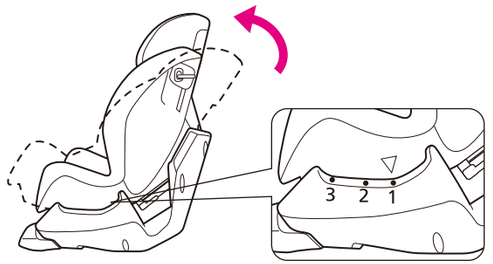
参考

シートベルト通し部から手を入れて引き出す方法もあります。

車への取付方法

STEP1 取付け前の準備

1 本体のリクライニングを1段目にする。
（リクライニングの操作方法→P.15）



2 車の座席に前向きの状態で置き、台座が車の座席の背もたれと座面に確実に密着するように矢印の方向へ押し込む。

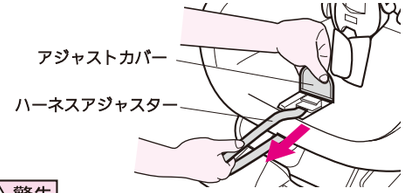
参考

- 車の座席がリクライニングできる場合には、台座が背もたれと密着するように、リクライニングを調節してください。
- 車のシートのヘッドレストが本体に当たり密着できない場合は、車のシートのヘッドレストを取り外してください。

車への取付方法

STEP2 シートベルトの取付け

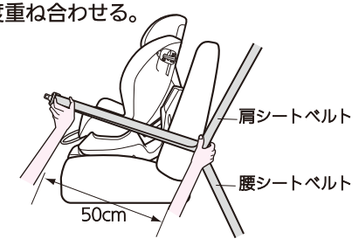
3 アジャスターカバーをめくり、肩ハーネスのたるみがなくなるまで、ハーネスアジャスターをいっぱいに引く。



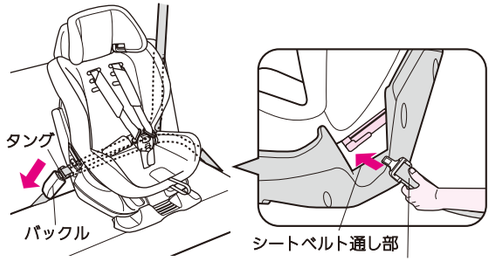
⚠警告

肩ハーネスがたるんだ状態でシートベルト通し部にシートベルトを通すと通しづらく、誤った通し方をしてしまう可能性があります。

4 シートベルトを引き出し、腰シートベルトと肩シートベルトを50cm程度重ね合わせる。

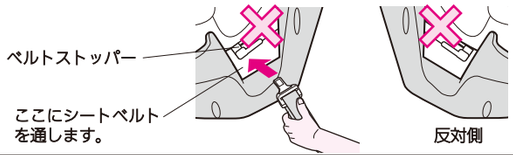


5 重ね合わせたシートベルトをシートベルト通し部に通し、反対側へ引き出し、タングをバックルに「カチッ」と音がするまで確実に差し込む。

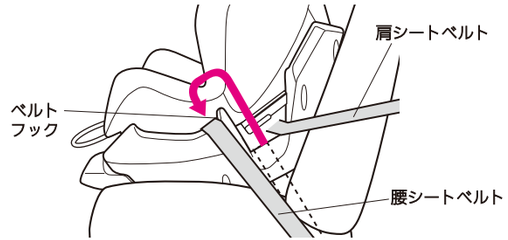


⚠警告

●ここではベルトストッパーにシートベルトを通さないでください。
●反対側のベルトストッパーにもシートベルトを通さないでください。



6 バックルと反対側の腰シートベルトを、ベルトフックにかける。

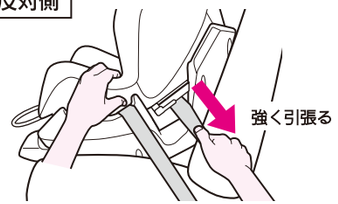


参考

腰シートベルトがベルトフックにかけにくい場合は、肩シートベルトをシートベルトのバックル側へ送り込むと腰シートベルトをベルトフックにかけやすくなります。

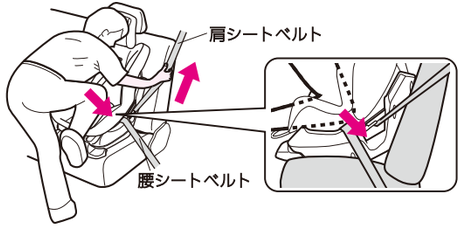
7 下図のように本品を手でおさえながら、肩シートベルトを矢印方向に強く引っ張る。

バックルの反対側



ドアが開閉しない座席の場合

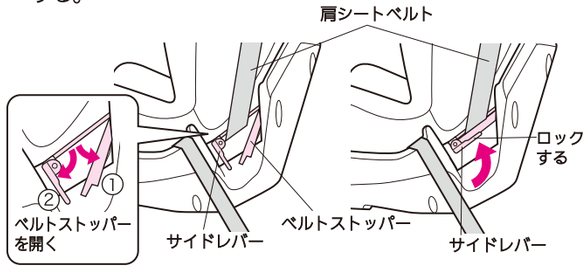
チャイルドシートの上にのって肩シートベルトを引っ張り、腰シートベルトのたるみをなくす。



車への取付方法

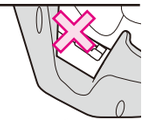
STEP3 シートベルトの締め付け

8 ベルトストッパーを開き、肩シートベルトを挟みベルトストッパーを閉めながらサイドレバーをしっかりとロックする。



⚠警告

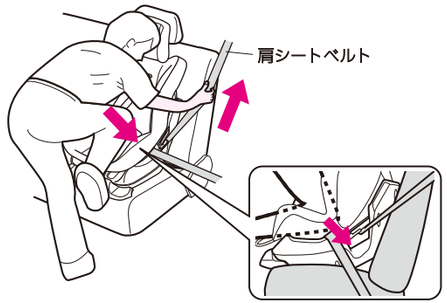
- ●肩シートベルトはねじれのないように、ベルトストッパーにしっかりと　挟み込んでください。
- ●サイドレバーを確実に上げてロックしてください。
- ●車のバックル側のベルトストッパーは使用しないでください。



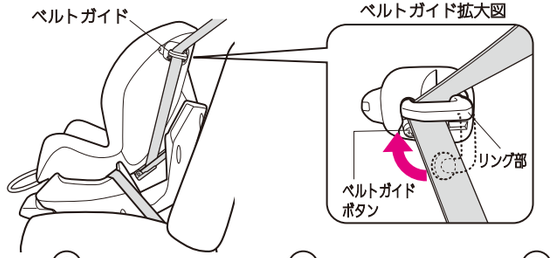
⚠注意

- ●サイドレバーにシートベルトを引っ掛けないでください。

9 チャイルドシート本体を下へ押し付けながら、ベルトにたるみやゆるみがなくなるまで肩シートベルトを強く引っ張る。

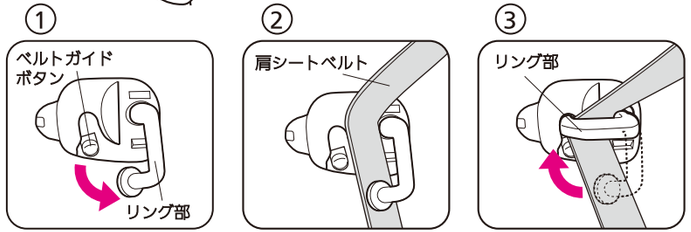


10 下図①から③のようにベルトガイドボタンを押しながら、リング部を下げ、肩シートベルトをベルトガイドに通し、リング部を上に上げ、しっかりとロックする。



⚠警告

- ●ベルトガイドのリング部を確実にロックしてください。
- ●バックル側のベルトガイドは使用しないでください。



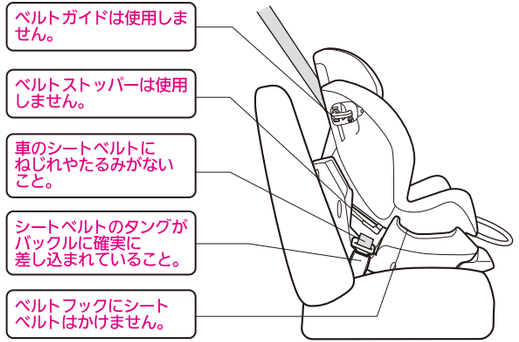
ベルトガイドボタンを押しながらリング部を回転させる。

リング部に肩シートベルトを通す。

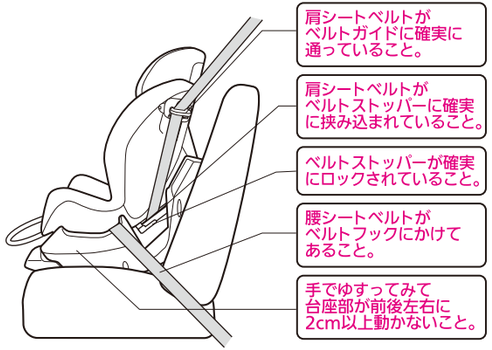
リング部を回転させてロックする。

取付後の確認方法

シートベルトのバックル側から見た時の完成図



反対側の完成図



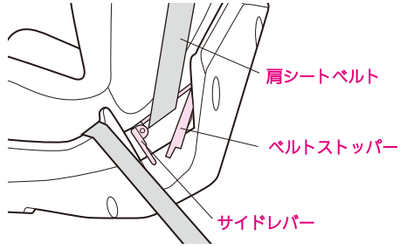
参考

●完成図のように取付けられていない場合は、初めから取付け直してください。

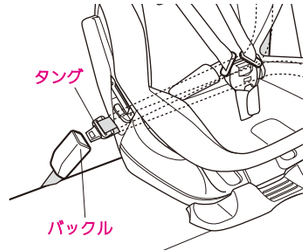
本品を車から取外す際の注意

車のバックルがベルト通し部の奥まで入り込んで解除できない場合以下のいずれかの方法で対処してください。
Ⓐ本品のベルトストッパーを解除して車のバックルを引き出し、ロックを解除する。
Ⓑ 定規のような長い物を使用して車のバックルを解除する。

Ⓐ ① ベルトストッパーを解除

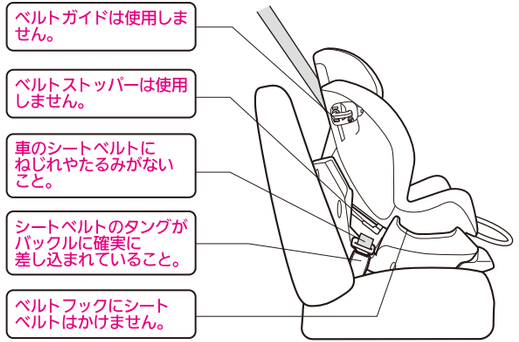


② 車のバックルを引き出し、ロックを解除

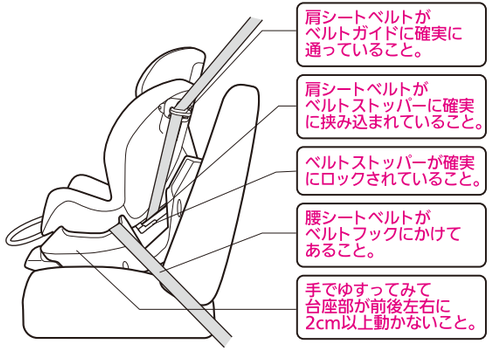


取付後の確認方法

シートベルトのバックル側から見た時の完成図



反対側の完成図



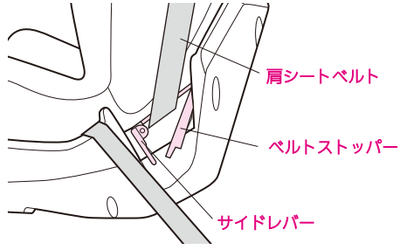
参考

●完成図のように取付けられていない場合は、初めから取付け直してください。

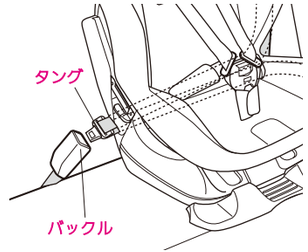
本品を車から取外す際の注意

車のバックルがベルト通し部の奥まで入り込んで解除できない場合以下のいずれかの方法で対処してください。
Ⓐ本品のベルトストッパーを解除して車のバックルを引き出し、ロックを解除する。
Ⓑ 定規のような長い物を使用して車のバックルを解除する。

Ⓐ ① ベルトストッパーを解除

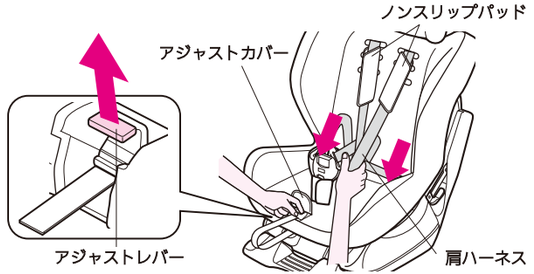


② 車のバックルを引き出し、ロックを解除

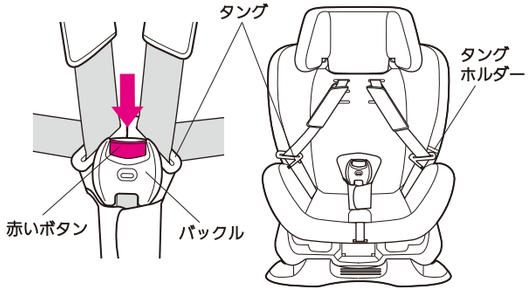


お子さまの乗せかた

1 アジャストレバーを上げながら肩ハーネスを引っぱりゆるめる。



2 バックルの赤いボタンを下に押し、タングを外す。



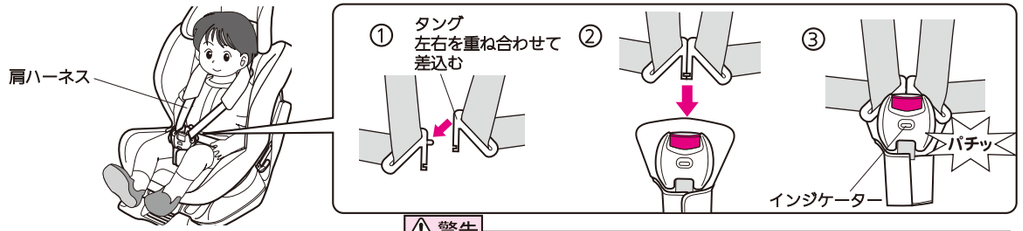
参考

はずしたタングは両サイドにあるタングホルダーにかけておくと、お子さまの乗せ降ろしが楽になります。

3 お子さまを適正な位置に乗せる。

シート奥まで深く座るように
お子さまを乗せてください。

4 お子さまの腕を肩ハーネスに通し、左右のタングを合わせ、重ね合わせたままバックルに差込む。
インジケーターが緑になっていることを確認する。



参考

左右のタングをかさね合わせないと、バックルに差込めません。

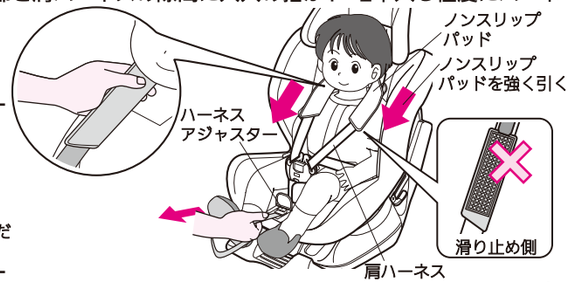
警告

バックルに異物が入らないように注意してください。入ってしまった場合には、そのまま使用せず本書記載のサービスセンターにお問い合わせください。
（預かり修理扱いとなります。）

4. チャイルドスタイルでの使用方法

お子さまの乗せかた

5 ノンスリップパッドを下方向へ強く引き、お子さまの胸部と肩ハーネスの隙間に大人の指が1～2本入る程度にハーネスアジャスターを引く。

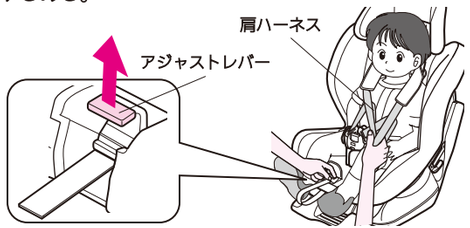


⚠警告

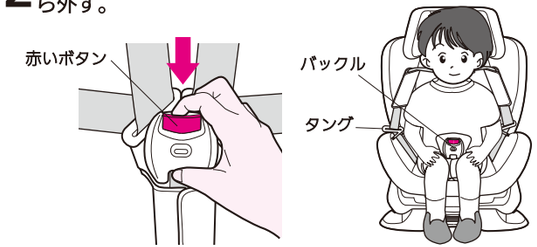
- 肩ハーネスにねじれやたるみがないか、腰ハーネスは骨盤がしっかり拘束されているか確認してください。
- タングがバックルに差込まれてロックされているか確認してください。
- ノンスリップパッドはお子さまを座らせた時、本体裏側にまわしているベルトに、たるみがなくなるまで前に引き出してください。
- ノンスリップパッドは滑り止め面がお子さまの体側に向くようにしてください。

お子さまの降ろしかた

1 アジャストレバーを上げながら肩ハーネスを引っぱりゆるめる。



2 バックルの赤いボタンを下に押し、タングをバックルから外す。



5. ジュニアスタイルでの使用方法

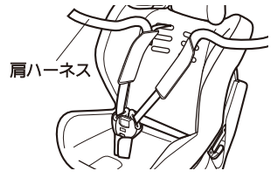
15kg以上25kg以下のお子さまの場合、チャイルドシートのハーネスは使用せず、車のシートベルトで直接お子さまを拘束します。

使用前の準備

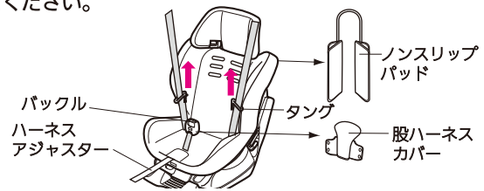
ハーネスの収納方法、肩ベルトガイドの準備

- スイングムーン プレミアムはホールドクッションを取外してください。(ホールドクッションの取外し→P.39)

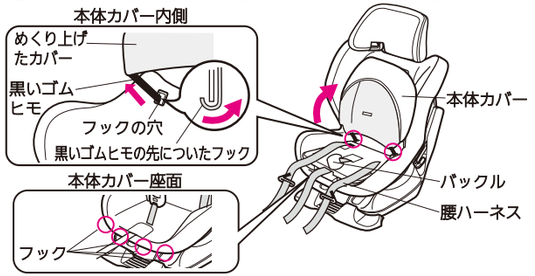
1 本体のリクライニングを1段目にし、肩ハーネスを肩ハーネスハンガーから外し、引き出す。(肩ハーネスの外し方→P.18)



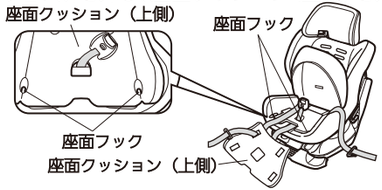
2 ノンスリップパッド、股ハーネスカバーを取外す。タングをバックルから外す。※取り外したものは大切に保管してください。



3 本体のカバー座面部分のフック4ヶ所を取外してめくり上げ、カバー内側の黒いゴムヒモの先についているフックを、フックの穴奥から取外す(左右2ヶ所)。バックル及び腰ハーネスを本体カバーから裏側へ引き抜く。(カバーの取外し→P.40)



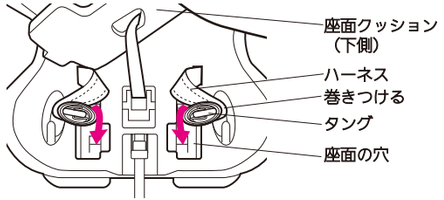
4 座面フック2ヶ所を外し、座面クッション(上側)を外す。



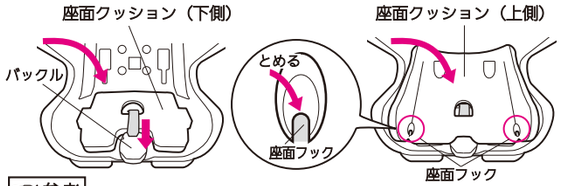
使用前の準備

ハーネスの収納方法、肩ベルトガイドの準備

5 座面クッション（下側）をめくり、タングにハーネスを巻きつけて、座面の穴に入れる。



6 座面クッション（下側）を元に戻し、バックルを座面クッション（下側）の手前に置く。その上から座面クッション（上側）をのせ、左右2ヶ所の座面フックでとめる。

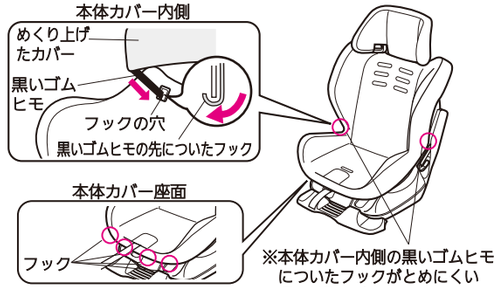


参考

座面クッション（上側）は座面フックに軽くかかる程度で問題ありません。

7 カバー内側の黒いゴムヒモについたフックを取付け(左右2ヶ所)、本体カバー座面部分をかぶせフック4ヶ所を取付ける。

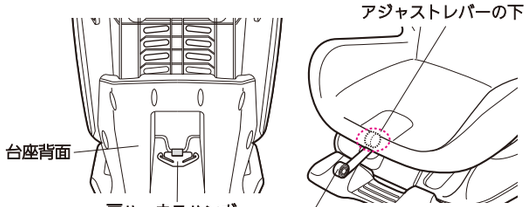
※黒いゴムヒモについたフックが取付けにくい場合は、本体カバーのフック2ヶ所を外して取付ける。その後、外した2ヶ所のフックを元のように取付ける。



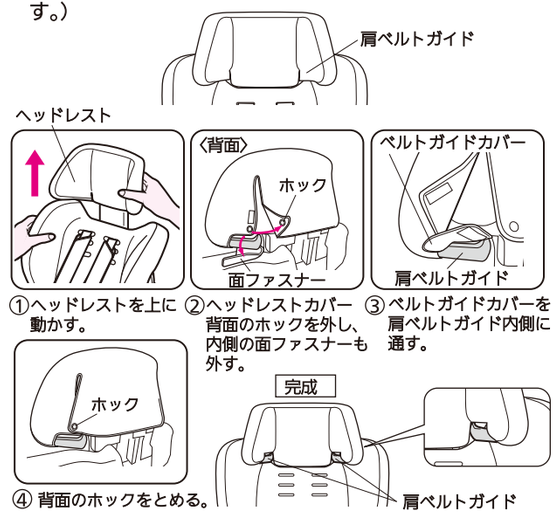
注意

リクライニングを1段目以外で作業しますと、本体カバー内側のフックが間違った穴に入ってしまう場合があり、リクライニングできなくなるおそれがあります。

8 肩ハーネスハンガーを台座背面の溝に引っかけ仮置きし、リクライニングを3段目にして、ハーネスアジャスターをいっぱいまで引っ張る。あまったハーネスアジャスターは、巻いてアジャストレバーの下に収納する。

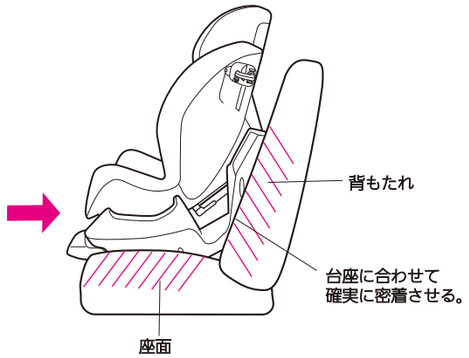


9 ジュニアスタイルではカバーを肩ベルトガイドの内側に通し、肩ベルトガイドが見えるようにします。（ご購入時は肩ベルトガイドにカバーがかかった状態になっています。）



車への取付方法

車の座席に前向きの状態で置き、台座が車の座席の背もたれと座面に確実に密着するように矢印の方向へ押し込む。



参考

●車の座席がリクライニングできる場合には、台座が背もたれと密着するように、リクライニングを調節してください。
●車のシートのヘッドレストが本体に当たり密着できない場合は、車のシートのヘッドレストを取り外してください。

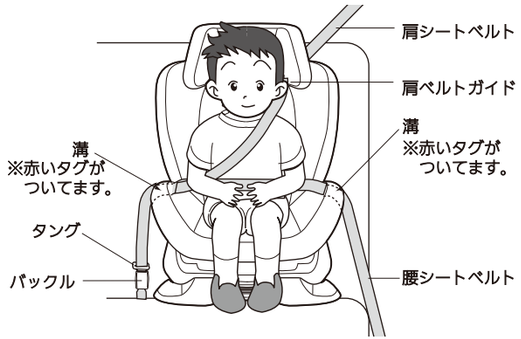
⚠警告

お子さまが乗っていないときは必ず車のシートベルトで本品を固定してください。急ブレーキなどで本品が車内を転がり事故になるおそれがあります。

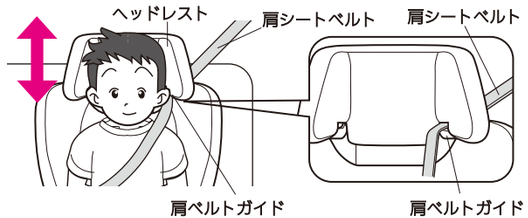
お子さまの乗せかた

1 車のバックルボタンを押してシートベルトを外す。

2 お子さまを座面中央に深く座らせ本体両側の溝に腰シートベルトをかけ、タングをバックルに「カチッ」と音がするまで確実に差込む。



3 肩ベルトガイドに肩シートベルトを通す。
お子さまの肩のすぐ上を肩シートベルトが通るようにヘッドレストの高さを調節する。
（ヘッドレストの操作方法→P.16）



⚠警告

肩ベルトガイドの位置はお子さまを座らせたときに、肩シートベルトがお子さまの肩のすぐ上を通る位置が最適です。
お子さまの首に肩シートベルトがかかっていないことを確認してください。

5. ジュニアスタイルでの使用方法

※完成図を見ながら各項目を必ず確認してください。

取付後の確認方法

シートベルトのバックル側から見た時の完成図

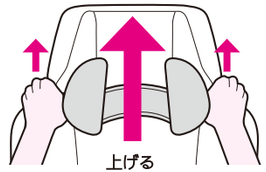
反対側の完成図

6. お手入れのしかた

ホールドクッションの取外し（スイングムーン プレミアムのみ）

ヘッドホールド

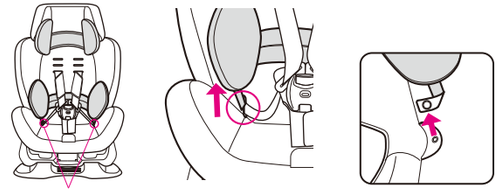
1 ヘッドレストを上げる。
（ヘッドレストの高さ調節→P.16）



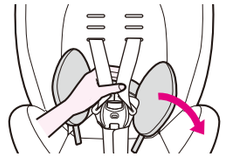
2 ヘッドホールドの取付けヒモをヘッドレストバーから取外す。

ランバーホールド

1 ランバーホールドを引っ張り、腰ハーネス通し穴からホックどめされた生地を出し、ホックを取外す。
（左右2ヶ所）



2 肩ハーネスの内側にランバーホールドを取出す。



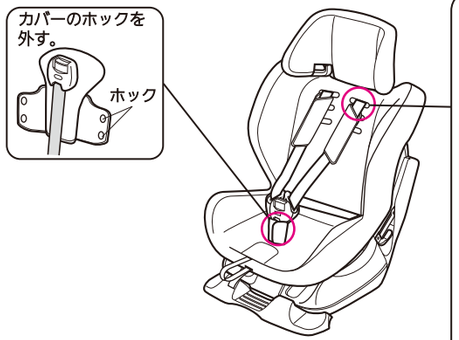
カバーの取外し

●リクライニングを1段目にします。
●本体カバーを外す前にタングをバックルから外してください。

参考

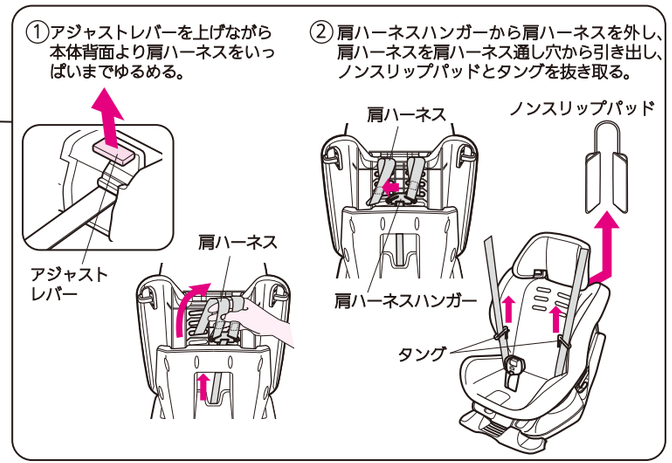
本体カバー及び肩ハーネスカバーを外すには肩ハーネスを外す必要があります。

股ハーネスカバー



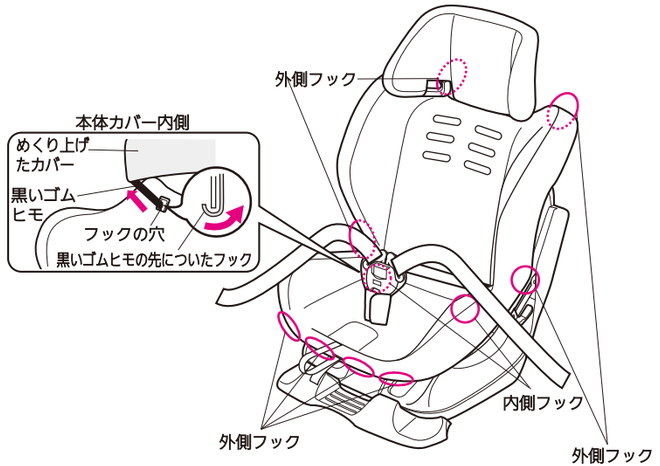
ノンスリップパッド

●詳しくはP18.19をご覧ください。

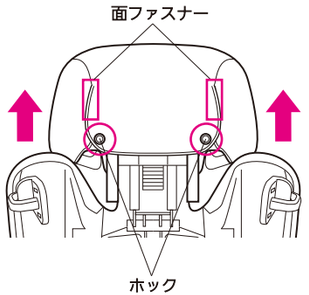


本体カバー

1 外側フック8ヶ所、内側フック2ヶ所を取外す。



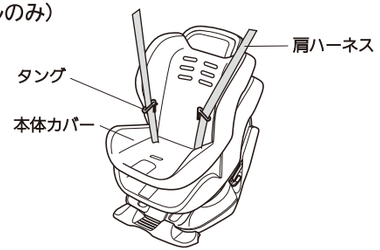
2 ヘッドレストを上げ、ヘッドレストのホック2ヶ所と面ファスナー2ヶ所を外す。



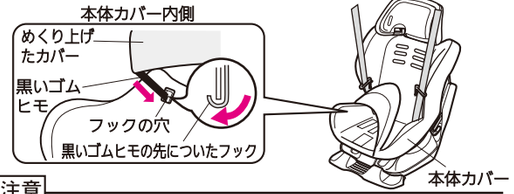
カバーの取付け

本体カバー

1 本体カバーに肩ハーネスとタングを通す。(チャイルドスタイルのみ)



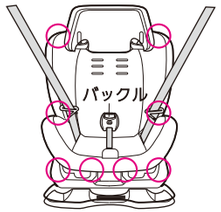
2 本体カバーをシートにかぶせ、カバー内側の黒いゴムヒモについたフックを取付ける(左右2ヶ所)。



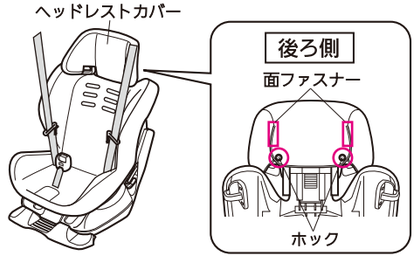
⚠注意

リクライニングを1段目以外で作業しますと、本体カバー内側のフックが間違った穴に入ってしまう場合がありリクライニングできなくなるおそれがあります。

3 本体カバーにバックルを通し、外側フック8ヶ所を取付ける。(チャイルドスタイルのみ)

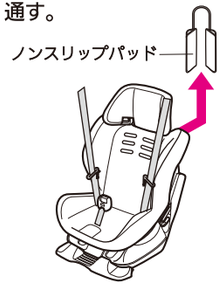


4 ヘッドレストにカバーをかぶせ、面ファスナー2ヶ所とホック2ヶ所を取付ける。



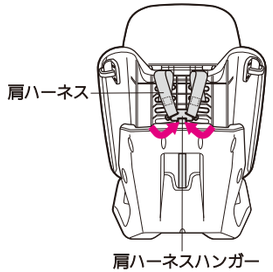
ノンスリップパッド (チャイルドスタイルのみ)

ハーネスにねじれがないようにノンスリップパッドを通す。



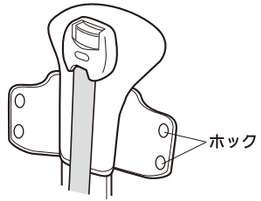
チャイルドスタイルで使用する場合はノンスリップパッドを通す。(→P.19)

5 すべてのカバーを取付けたら肩ハーネスを適正な肩ハーネス通し穴に通し、肩ハーネスハンガーに肩ハーネスをかける。



股ハーネスカバー (チャイルドスタイルのみ)

カバーのホックを取付ける。

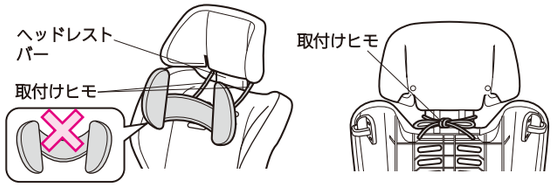


ホールドクッションの取付け（スイングムーン プレミアムのみ）

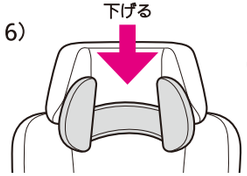
ヘッドホールド

1 ヘッドレストを上げる。
（ヘッドレストの高さ調節→P.16）

2 ヘッドホールドの取付けヒモをヘッドレストバーに結びつける。

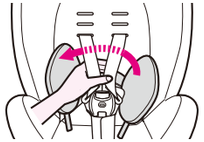


3 ヘッドレストを下げる。
（ヘッドレストの高さ調節→P.16）

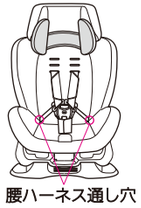


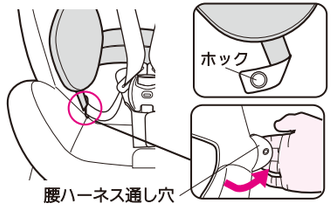
ランバーホールド

1 肩ハーネスの内側にランバーホールドを通す。
（ホックが付いていない面が表）

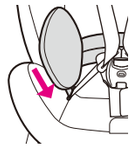


2 ランバーホールドのホックと腰ハーネス通し穴からホックの付いた生地をめくり出し、とめる。（左右2ヶ所）





3 ホックをとめた取付ベルトと、めくり出した生地を腰ハーネス通し穴にもぐり込ませる。



洗濯のしかた

洗濯上の注意	
手洗イ 30 中性	30℃以下の液温で手洗いしてください。
	塩素系漂白剤による漂白はできません。
低	アイロンは低温であて布をして、表面からかけてください。
	ドライクリーニングはしないでください。
	ねじり絞りは避けてください。
	形をととのえてから陰干しし、よく乾かしてください。

⚠注意

- ノンスリップパッドは洗濯できません。
- 本品に付属しているクッション類は洗濯できません。
  ホールドクッションを洗濯する際は、中のクッションを取出してください。クッションが汚れた場合は、水で薄めた中性洗剤を布などに塗布し、水気をよくしぼってから拭き取ってください。シンナーなどの溶剤は使用しないでください。

参考

本品はクッション性能向上のため、ウレタンフォームを使用しています。ウレタンフォームの特性上、変色する場合がありますが、ご使用上の問題はございません。

本体クッション、本体カバー、ヘッドレストカバー、股ハーネスカバーの形状・仕様はタイプにより異なります。

⚠警告

本体やハーネスを洗浄する際にシンナーなどの溶剤は使用しないでください。

保管方法

- ヘッドレストは一番下げた状態で保管してください。
- 本品に市販の袋等をかぶせて、直射日光の当たらない風通しの良い場所に保管してください。

廃棄方法

- お住まいの各自治体の指示にしたがい、処分、廃棄してください。
- 事故により処分する場合は、本品に「事故品」と油性ペン等で目立つところに記入してください。

参考

事故に遭われた場合は、車のシートベルトにも事故による損傷等がないか、自動車ディーラー等で点検することをおすすめします。

製品仕様

製品サイズ	H710※×W500×D550mm ※リクライニング1段目でヘッドレストを一番下げた状態
製品質量	8kg
本体材質	ポリプロピレン （一部ポリアミド等）
本体カバー ホールドクッション	ポリエステル（表生地）/ ウレタンフォーム（裏生地）
クッション	ポリウレタンフォーム

保　証　書

本証書は、下記の保証規定に基づいて無料で修理することをお約束するものです。ご購入日から保証期間中に製品の故障が生じた場合は、本証書を当社サービスセンターまたはご購入の販売店にご提示のうえ、お問合わせください。

〈保証規定〉　記

1. 保証期間内（ご購入日より3年間）に正常な使用状態において、万一故障した場合には無料にて修理いたします。
2. 保証期間内においても次の場合には有料での修理となります。
   - A. 樹脂（プラスチック）部品の自然劣化による変色。
   - B. 本体等の縫製部品の汚れや損傷。
   - C. お客様の誤使用、不当な修理や改造による故障および損傷。
   - D. ご購入後の輸送・移動・落下等による故障および損傷。
   - E. 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変による故障および損傷。
   - F. 本証書にご購入日・販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
   - G. 本証書のご提示がない場合。
   - H. 一般家庭以外で、業務用やレンタル等でご使用され故障した場合。
   - I. 有料修理の場合に要する運賃などの諸経費。
3. 一度ご使用になった製品は、原則的にお取り替えできません。
4. 衝突事故など、一度でも強い衝撃を受けた製品の修理はできません。
5. 製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理ができないことがあります。
6. 他の人から譲り受けたもの、または再販品に関しては保証対象外となります。
7. 日本国内のみ有効

●ご購入後、ご使用になる前に必ず記入してください。製造番号は台座の背面に記載されております。

商品名 エールベベ・スイングムーン	製造番号	保証期間　ご購入日より3年間 （但し保証規定による）
お名前	ご購入日　年　月　日	
ご住所　〒	TEL.	
販売店　ご購入店名	住所 TEL.	

修理メモ

CARMATE　株式会社カーメイト　（株式会社メイカ式会社）

本社/〒171-0051 東京都豊島区長崎5-33-11

ご購入後、お客様名、ご購入日、販売店名をただちにご記入願います。
万一故障が生じました場合は本証書をご提示ください。本証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。この保証書は、本証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

MEMO